

年頭ごあいさつ
2015



静岡商工会議所 会頭
後藤 康雄
はごろもフーズ(株) 代表取締役会長

I LOVE 静岡、WE LOVE 家康

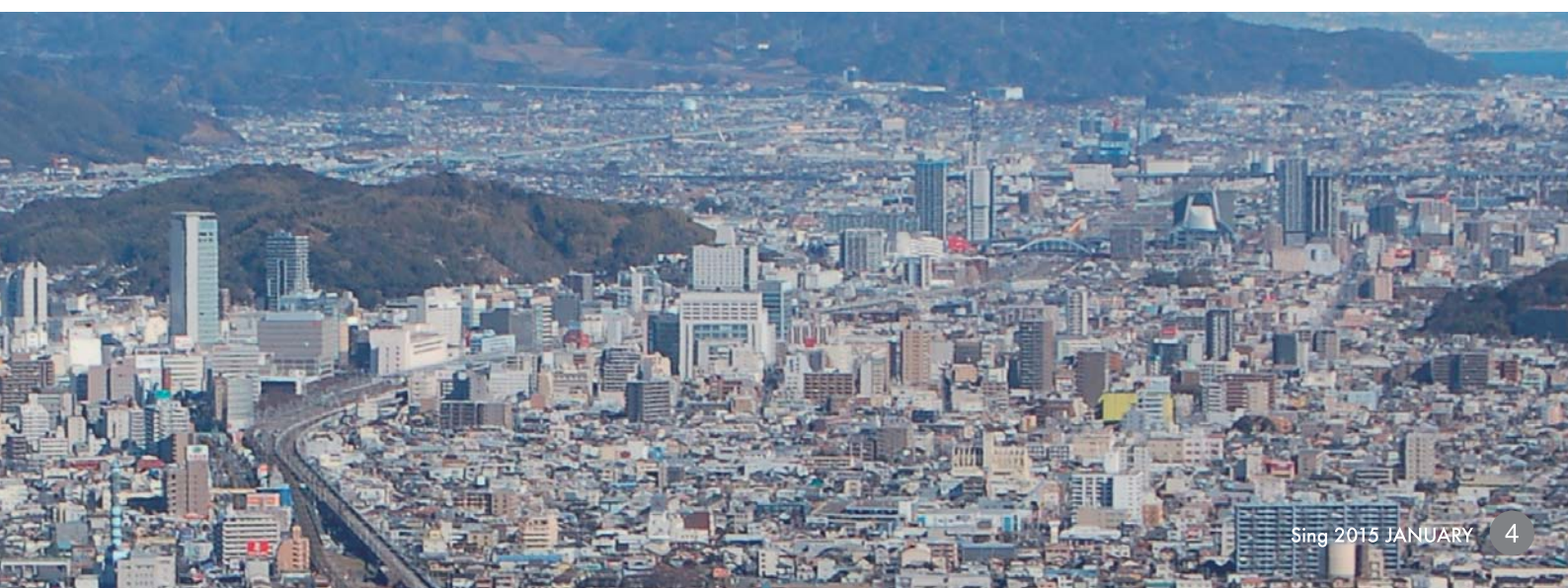
あけましておめでとうございます。
年頭にあたり、会員の皆様のご健勝
とご繁栄を心からお慶び申し上げま
す。

さて、昨年のわが国経済は、安倍内閣
の経済政策により緩やかな回復軌道に
あり、デフレ脱却の兆しも見えてまい
りました。しかしながら、昨年4月の消費
税増税の反動や急激な円安、原材料費
の高騰などにより、特に中小の地域企
業における景況は厳しく、消費税率
10%への引き上げ時期が平成29年4月
に先送りされることになりました。

静岡県におきましては、人口減少問
題が取り上げられる一方、健康寿命の
高さが話題となりました。また、一昨

年、世界文化遺産に登録された富士山
には、国内外から多くの観光客が訪れ
ました。現在、県と産業界、金融機関の
協議により、静岡県産業成長戦略が
取り纏められているところでございま
すが、今後も官民が連携を深め、本県
の地域資源を活かして、地域経済の再
生および活性化が進むよう期待してい
るところです。

このような中、静岡商工会議所で
は、平成26年度から3ヶ年の第2次
中期行動計画『プレゼンス'16』をスタート
させました。「地域企業から選ばれる、
存在感ある組織」をめざして、『企業つ
くり』『地域づくり』『基盤づくり』の
3つのテーマのもと、16の主要施策に数





値目標を掲げて、その実現に取り組んでおります。

『企業づくり』におきましては、地域企業がそれぞれのライフステージ（創業・成長・発展・承継）で抱える様々な課題に対し、ワンストップで対応できるよう相談窓口を設けております。

加えて、「静岡県よろず支援拠点」や、経営に限定せずあらゆるご相談に対応するフリーダイヤルの「なんでも相談室」を新たに設置するなど、地域企業の身近なパートナーとして、サポート体制の強化を図っております。

また、6次産業化や農商工連携を推進するため、「食みらい創造委員会」を設置したところです。

『地域づくり』におきましては、都市の魅力向上や賑わいあるまちづくりに取り組んでおります。

特に、これまで様々なプレ事業を行ってまいりました「家康公四百年祭」がいよいよ本番を迎えます。当商工会議所では、「I LOVE 静岡、WE LOVE E 家康」をキャッチフレーズに掲げ、家康公ゆかりの静岡・浜松・岡崎の3市3商工会議所が連携し、近年再評価が進む平和の象徴としての「徳川時代」の歴史的意義を未来の日本、そして世界へ発信してまいりたいと考えております。

静岡市では、今年4月からスタートいたします「第3次静岡市総合計画」におきまして、歴史文化施設や駿府城公園など、観光拠点の整備が進められる予定です。

今年11月には、家康公と富士山をテーマとした「全国商工会議所観光振興大会inしずおか」を開催いたします。

また、本年、日韓国交正常化50周年を迎えるにあたり、四百年祭の一環として、日韓共同で朝鮮通信使の世界記憶遺産登録に向けた取り組みを進めてまいります。

このように、50年、100年に一度のこの機会を契機としまして、当地域の活性化につなげてまいりたいと存じますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

『基盤づくり』におきましては、昨年度、おかげさまで一万三千会員を達成し、全国で七番目の規模の商工会議所に躍進することができました。引き続き、地域や会員の皆様のニーズに対応した事業を実施し、会員満足度日本一の商工会議所をめざしてまいりたいと考えております。

結びに、本年が皆様にとりまして素晴らしい一年になりますようご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

